

令和元年5月29日

関係各位

東北大学病院がんセンター	
センター長	石岡 千加史
診療部会長・CPC委員長	石田 孝宣
教育部会長	神宮 啓一

令和元年度 第1回「東北大学病院臨床病理カンファレンス」のご案内

平成20年10月から開催しております「東北大学病院臨床病理カンファレンス」は11年目を迎えました。参加していただいた多くの皆様方に心から感謝いたします。

さて、本院がんセンター診療部会（臨床病理カンファレンス運営委員会）では、今年度最初の第1回「東北大学病院臨床病理カンファレンス」を下記のとおり開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。

なお、今年度も6月・9月・12月・2月の計4回の開催を予定しております。昨年度同様、多くの皆様方のご参加をお願い申し上げます。

※5月10日（金）にもご案内していますが、症例内容が別紙のとおり確定しましたので、再度ご案内いたします。

記

日 時：令和元年6月3日（月）17：00 ～ 18：30

※今年度よりお弁当の廃止及び、開催時間が変更となりますので、ご注意ください。また、事前の申し込みも不要となります。

会 場：東北大学病院 東病棟4階 第5会議室

主 催：東北大学病院がんセンター診療部会・教育部会

共 催：東北次世代がんプロ養成プラン（大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねています）

東北大学病院卒後研修センター

対 象：本院教職員、大学院生（国家医療資格保有者）、初期・後期研修医、院外医療従事者

【臨床病理カンファレンスの目的】

臨床病理カンファレンス（clinico-pathological conference, CPC）は各科臨床医、放射線科医、病理医やコメディカルが参加し、合同で行う症例検討会である。

一症例の臨床経過、検査所見、画像所見、病理所見などを呈示し、総合的に症例の病態について討論することにより、疾病の理解を深めるとともに、診断、治療に関わる総合的な知識を得ることを目的とする。狭義のCPCでは病理解剖が行われた症例を対象とするが、広義には生存中の症例について治療方針の検討などを目的として行うものも含まれる。

東北大学病院臨床病理カンファレンスは、東北大学病院における各診療科の高い専門性と高度の医療技術を生かし、ひとつの症例について各科横断的に解析することにより、病態についての多角的および総合的解析と知識を得ることを目的とする。さらに初期研修医に義務づけられているCPCを兼ねることにより、初期研修医に対する教育カリキュラムの一つとしての機能も担う。

【問い合わせ先】

東北大学病院

地域医療連携課 がんセンター事務局

TEL : 022-717-7995

FAX : 022-717-8886

【令和元年度】

第1回 東北大学病院 臨床病理カンファレンス

大学院医学系研究科医学履修課程アドバンスド講義科目
「がんプロ合同セミナー」の講義を兼ねています

◇◆◇ 剖検症例 ◇◆◇

発表者	症 例	病理指導医	臨床指導医
林 哲哉 先生 渡邊 大海 先生 堀川 達雄 先生	出血・穿孔を繰り返し救命できなかった 多発小腸潰瘍の一例	渡辺 裕文 先生 藤島 史喜 先生	井本 博文 先生 (総合外科(胃))
穴場 比奈野 先生 石田 直也 先生 小犬丸 直弘 先生	アルコール性肝障害でフォローされていたがCTで読影困難であり末期で診断された肝細胞癌の一例	尾形 博子 先生 佐藤 聡子 先生	二宮 匡史 先生 (消化器内科)

日時：令和元年 6月 3日(月)
17:00～18:30

場所：東北大学病院 東病棟4階 第5会議室

主催：東北大学病院がんセンター診療部会・教育部会

共催：東北次世代がんプロ養成プラン
東北大学病院卒後研修センター

対象：本院教職員、大学院生(国家医療資格保有者)
初期・後期研修医、院外医療従事者

問合せ：東北大学病院がんセンター事務局
(地域医療連携課内) 担当：小原

TEL:022-717-7995 FAX:022-717-8886